

医療・看護安全対策委員会情報（第8回）

○注射用抗生物質製剤等によるショック等に対する安全対策について

（社）日本化学療法学会（財）日本抗生物質学術協議会から皮内反応試験の廃止を求める要望書が提出されたことから、薬事・食品衛生審議会の専門委員による検討を行ったところ、従来の皮膚反応の実施を中止し、ショック等に対する対応の徹底がより重要とする結論にいたったのでお知らせするとともに、注射用抗生物質等投与時の安全対策の徹底をお願いします。

—医薬品・医療用具等安全性情報206号（報道発表資料）一部抜粋—

詳しくは、上記情報をご参照ください。

これにともない、各施設で「注射用抗生物質製剤の皮内反応試験の廃止」を実施する場合は以下のような対策が必要となります。



- ① 抗菌薬投与時のマニュアルはありますか
- ② アナフィラキシーショック時の対応手順、教育は十分でしょうか
- ③ 救急カートの整備は日頃より行っていますか

その他にも対策があると思います。指示を受けて医療行為を行う看護職者も万全の準備をしましょう。